

(13) 参入に繋がらなかった事例

参入に繋がらなかった 32 事例を紹介する。

繋がらなかった理由として、「農業に対する知識や技術不足」「就農資金不足」「持病、体力不足」「理想と現実のギャップ」「農地、住宅が確保できなかった」「営農計画が立てられなかった」など、就農への準備不足が多かった。また、「希望する就農地の近くに研修受入先がなかった」こともあげられていた。

参入に繋がらなかった事例 1

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	36歳	無	無	会社員	300万円	野菜作、稲作

相談のきっかけ 新・農業人フェア

相談状況 農業研修を行うための手続きや農業の自立への手順など

参入不可の理由 持病の心配があったため

参入に繋がらなかった事例 2

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	36歳	有	3人	不明	不明	野菜作

相談のきっかけ 不明

相談状況 研修先について

参入不可の理由 技術の習得に時間がかかることや所得確保が困難であるため

参入に繋がらなかった事例 3

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	36歳	有	1人	飲食業	不明	野菜作

相談のきっかけ 就農地とは別の自治体の農業生産法人で野菜栽培全般を研修

相談状況 希望品目の技術習得、資金など

参入不可の理由 家族の居住地と就農地が遠く離れていた。技術習得の場が見つからなかったため

参入に繋がらなかった事例 4

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	34歳	不明	1人	会社員	不明	不明

相談のきっかけ 不明

相談状況 不明

参入不可の理由 有機栽培の先輩から紹介されて希望をもってきた研修先であったが、受入地域の農業観がに違いがあることが分かり、別の地域へ就農先を変更することになったため

参入に繋がらなかった事例 5

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	30歳	無	無	契約社員	不明	畑作ほか

相談のきっかけ 有機農業団体研修生

相談状況 不明

参入不可の理由 体力的なもの

参入に繋がらなかった事例 6

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	28歳	無	2人	会社員	不明	野菜作

相談のきっかけ 農地の取得について相談があった際、有機農業に関心があるとのこと

相談状況 研修先（有機農業実践農家）の案内、農業大学の機械科研修の案内、農地取得や栽培技術の支援、青年就農給付金（準備型）の相談

参入不可の理由 農業者としての参入を優先し、農協の部会（有機でない）に所属し、農業経営を開始。有機農業での栽培・販売技術について学ぶ機会が少なく、有機農業経営が困難と本人が判断したため、慣行栽培で参入

参入に繋がらなかった事例 7

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	女	46歳	無	無	農業従事者	50万円	野菜作

相談のきっかけ メールによる問い合わせ

相談状況 県内での農地と住宅の確保

参入不可の理由 隣県において農業法人に従事し、県内で有機農家として自立したいと考え、相談に訪れた。しかし、適当な住宅と農地が確保できないため、参入できていない

参入に繋がらなかった事例 8

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	40歳	無	無	パート・アルバイト	無	野菜作

相談のきっかけ 有機農業団体のウェブサイトを見て、相談に訪れた。

相談状況 有機農業団体で研修を受けたい、技術を学びたいという相談であった。農地は知人から借りられる見込みだとのことであった。とても熱心で強い意志を感じたので、前向きに相談に対応した。

参入不可の理由 最初の相談から約1年間、アルバイト業務の合間を縫って作業体験、種々の相談に通ってきたが、自己資金がほとんどなかったことから、営農開始の目途がつかず、当面の参入を断念した。就農の目標はあきらめることなく、資金貯蓄に努めているとみられる。

参入に繋がらなかった事例 9

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	不明	不明	不明	会社員	100万円	稲作、野菜作

相談のきっかけ 不明

相談状況 有機農業をしている農業法人への就職について

参入不可の理由 求人をしている農業法人とのマッチングに至らなかったため

参入に繋がらなかった事例 10

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	66歳	有	不明	不明	不明	野菜作

相談のきっかけ 県就農支援センター独立・就農チャレンジコース入校

相談状況 就農計画の作成。市町村との調整

参入不可の理由 農地の確保ができなかったため

参入に繋がらなかった事例 11

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	40歳	無	無	パート・アルバイト	不明	稲作、畑作

相談のきっかけ ウェブサイト

相談状況 研修と技術について

参入不可の理由 技術がなく、農地が見つからなかったため

参入に繋がらなかった事例 12

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	女	45歳	無	無	パート・アルバイト	500万円	畑作

相談のきっかけ 市から紹介

相談状況 農地状況や品目、販路について

参入不可の理由 農地が借りられなかったため

参入に繋がらなかった事例 13

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	32歳	無	無	会社員	100万円以上	野菜作

相談のきっかけ 普及課へ相談

相談状況 有機農家を紹介

参入不可の理由 イメージと違っていた

参入に繋がらなかった事例 14

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	39歳	無	無	自営業	無	野菜作

相談のきっかけ 農業を始めたいと考え、農起業支援センターを訪問

相談状況 当時自営業であったため青年就農給付金(準備型)を受給することが難しいと伝えたところ、週に1回、近隣市の農業塾へ入塾。1年間の研修中に自営業をやめ、本人が情報収集、計画作成をしっかりと行い、再度相談に訪れた

参入不可の理由 有機農業の研修機関が自宅から遠かった。農業塾での研修、情報収集の間にいる考えた結果、有機農業にはこだわらず、露地野菜で就農したいと考えるようになった。販売はJA等の直売所を考えている。研修していた市町ではないが、近隣の市町で農地を借りることができ、今後就農する予定(有機農業ではない)

参入に繋がらなかった事例 15

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	女	不明	無	無	公務員	不明	野菜作

相談のきっかけ 有機農業推進団体の相談コーナー

相談状況 かなりよく調べている人で、知識が豊富なにもかかわらず、さらに情報を知りたかった。多少の農業体験はあった

参入不可の理由 最近もときどきやってきて農家と話しているが、まだ研修にも至っていない。知識ばかり集めることで頭でっかちになってしまい、前に進めない状態になっているように思われる

参入に繋がらなかった事例 16

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	女	33歳	有	1人	パート・アルバイト	200万円	野菜作

相談のきっかけ 近くに農起業支援センターがあったため相談に来た(個別相談)

相談状況 農業経験がほぼ無いため、研修、農地などの相談

参入不可の理由 農地が見つからなかったため

参入に繋がらなかった事例 17

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
北陸	男	45歳	有	不明	自営業	不明	稲作

相談のきっかけ 参加している研究会に触発されて

相談状況 新規参入にあたっての給付金など支援制度の照会

参入不可の理由 年齢要件（45歳未満）、自営飲食店との兼業形態

参入に繋がらなかった事例 18

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
北陸	男	54歳	有	2人	農業従事者	200万円	稲作

相談のきっかけ 相談会

相談状況 研修について

参入不可の理由 生産技術による不安

参入に繋がらなかった事例 19

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
北陸	女	31歳	無	無	無職	不明	不明

相談のきっかけ 不明

相談状況 慣行栽培の研修中に来場

参入不可の理由 法人に就農したため

参入に繋がらなかった事例 20

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	男	46歳	無	無	パート・アルバイト	1500万円	稲作

相談のきっかけ 農業改良普及センターへ就農相談

相談状況 住居は地域外、農地は無く、農業経験は体験程度。本格的に農業生産し、田舎暮らし志向であった。普及センターは、住宅・農地の現況把握を努めること、水利関係を確認することを指導。また、栽培技術習得や地域への溶け込みに、親方農家での研修をすすめた

参入不可の理由 具体的な営農計画を描くため、研修を行う余裕が無かったこと、有機農業技術の習得が無かったこと、経営計画が作成できなかったこと等が理由

参入に繋がらなかった事例 21

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	女	44歳	無	無	会社員	不明	畑作、稲作

相談のきっかけ 農家との出会い

相談状況 技術と資金について

参入不可の理由 経済性を考慮し、料理人の道を選んだため

参入に繋がらなかった事例 22

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	男	27歳	無	無	パート・アルバイト	10万円	畑作、野菜策

相談のきっかけ 市に直接面談申込みがあり、普及センターとして面談を行った

相談状況 全国各地で農作業の補助を行ってきた。近隣市町に実家があるものの、同居が難しく就農希望地における住居確保が困難であった

参入不可の理由 農作業の補助を行ってきたが、技術習得に至っておらず、経営者としての能力

が感じられなかった。資金・農地・住宅の確保も難しい状態であった

参入に繋がらなかった事例 23

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	男	不明	不明	無	会社員	不明	野菜作、稲作

相談のきっかけ 不明

相談状況 不明

参入不可の理由 不明

参入に繋がらなかった事例 24

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	男	43歳	無	無	パート・アルバイト	50万円	野菜作

相談のきっかけ ウェブサイト

相談状況 雇用就農

参入不可の理由 雇用就農先がなかった。現在他地区で研修中

参入に繋がらなかった事例 25

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	女	37歳	無	無	無職	不明	野菜作

相談のきっかけ 有機農家から紹介

相談状況 研修を希望していた

参入不可の理由 有機農業研修の受入先が見つからなかったため

参入に繋がらなかった事例 26

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	男	50歳	有	2人	不明	不明	果樹

相談のきっかけ マーケット出店時。普段からよく会い話す人であった

相談状況 一部の農地の有機 JAS 認定取得を希望

参入不可の理由 タイミング(今年参入=有機 JAS 認定取得予定)が合わなかった。他の相談者も同じくタイミング待ち

参入に繋がらなかった事例 27

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	男	31歳	無	無	失業保険を受給中	500万円	不明

相談のきっかけ 市の移住定住促進ガイドブックの情報誌を見て、仕事や住居の斡旋、手厚い支援等に惹かれ、市担当課に電話

相談状況 非農家で就職活動中に、ガイドブックを見て、都会の生活より田舎暮らしに魅力を感じたようだが、相談者自身、農業の知識は無く、農業への思い入れもない

参入不可の理由 農業は簡単にでき、サポートがあると、農業の情報を収集せずに、相談に来られる人が多い。農業を始めるのに準備金は約 800 万、基礎栽培技術習得に最低 3 作の栽培経験は必要と説明した。相談者は 6 か月以内で仕事に就きたいとの希望で、話は取り下げとなった

参入に繋がらなかった事例 28

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	男	41歳	無	無	会社員	600万円	不明

相談のきっかけ 市委託農業スクールへの応募をきっかけに、普及センターに相談依頼

相談状況 研修受講希望

参入不可の理由 本人の仕事もあり、具体的に話が進まなかった

参入に繋がらなかった事例 29

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
中国	男	不明	不明	無	会社員	不明	畑作

相談のきっかけ 相談会

相談状況 研修について

参入不可の理由 考え方が甘く、事前準備が不足していたため

参入に繋がらなかった事例 30

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
中国	男	34歳	有	不明	会社員	無	野菜作

相談のきっかけ 就農志向

相談状況 支援制度、経営について

参入不可の理由 現在の仕事と比較して所得が増えるならば参入したい意向だったため

参入に繋がらなかった事例 31

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
中国	男	36歳	有	無	会社員	無	野菜作

相談のきっかけ 新・農業人フェアにおける市の担当者の熱心な勧誘

相談状況 市（支援センター）を中心に関係機関が一体となり研修、技術、資金、農地、居住等の相談を四半期毎に1年間実施

参入不可の理由 本人が希望する農地・居住の確保が出来なかった点や、配偶者が地域の気象（積雪）になじめず、配偶者の出身地へ移住

参入に繋がらなかった事例 32

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
四国	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明

相談のきっかけ 新・農業人フェア、移住相談会等

相談状況 研修先、地域の状況等の情報提供

参入不可の理由 情報収集の段階であり、具体的な計画（就農地、作目他）を持っていないため。当人たちも直ぐに就農を考えているわけではなく、情報収集やどうやったら有機農業で就農できるかの相談であり、就農に至る段階ではない